

歴史資料展 四百年の時をこえて

江戸時代初期(約400年前)、佐竹氏が常陸国から秋田へ国替えとなったことにより、小場城(現茨城県大宮町)の城代小場氏は大館城の初代城代(佐竹西家)となりました。近世大館をひらいた大館城代小場氏と佐竹武士団。その存在を抜きにして大館の歴史は語れません。

近年、大館の歴史と深くかかわりのある佐竹西家の故地・茨城県大宮町との交流は年々盛んになっており、相互訪問や歴史交流展などが行われています。その一環として、このたび大館市文化財保護協会と北羽歴史研究会による歴史資料展が開催されます。大館市と大宮町に残る歴史的文化遺産をぜひご覧ください。

とき 7月25日(水)～9月15日(土)
9時30分～16時30分(月曜日は休館)

ところ 桜 櫓 館(国指定登録有形文化財)

入場料 無 料

大館市文化財保護協会事務局

☎42-2359(岩崎さん)

☎42-5656(鷺谷さん)



今よみがえる遠祖の地
茨城県大宮町と大館との交流

国の針路を決める 参議院議員通常選挙

7月29日(日)は
必ず投票所へ



八幡幼稚園児が珍しいインドウ豆を収穫しました。この豆は、三千五百年前のエジプト、ツタンカーメン王の墓から出た「種」を植えたものとか。土と親しみながら歴史のロマンを感じてくれたでしょうか。



ツタンカーメンのインドウ豆!?

6月の交通事故等件数

()は1月からの累計

消防テレホンサービス ☎42-0119

◆交通事故	22件(169)	傷者	28人(209)	死者	1人(3)
◆火災	1件(26)	◆救急	118回(741)		